

間体制で展開している。護・介護の各種サービスを24時設立以来、約30年に渡り在宅看1992年に訪問看護事業所を株 仁 愛 ケ ア サー ビス は、

代表の川堺れい子さんは自宅での療養について、「住み慣れた環境で家族と一緒に過ごすことができるが、医療従事者が常と、サポート体制が劣る」と話を、サポート体制が劣る」と話を、動い・訪問看護や訪問介護、福祉用具の購入などで補うことができ、通い・訪問・宿泊サービでき、通い・訪問・宿泊サービスを組合わせた小規模多機能型スを組合わせた小規模多機能型スを組合わせた小規模多機能型できる」と語る。

いという思いがある。と健やかな人生を過ごして欲しり、住み慣れた環境である「我り、住み慣れた環境である「我り、住み慣れた環境である「我り、はみばれた環境である「我の必要性はますます高まってお

ていまででは、 での課題を抱える中でも、 「利 での課題を抱える中でも、 「利 どの課題を抱える中でも、 「利 どの課題を抱える中でも、 「利